FMトランスミッターDE

取り扱い説明書

CITY ROAD
P159

このたびは、FMトランスミッターDEをお求めいただきまして、
ありがとうございます。安全に正しくお使いいただくために、必ず取り扱い説明書を最後までお読みください。

お取り付け・ご使用の前に必ずお読みください

警告・注意事項を良くお読みの上、正しくご使用ください。誤ったご使用は死亡事故などの原因となります。

⚠ 警告

●本製品はDC12V/24Vマイナスアース車専用品です。●運転中の運転者による本製品や接続機器の操作は大変危険ですのでおやめください。●使用される前に、本製品がお車のシガーソケットに奥まで確実に差し込まれているかご確認ください。また走行中にも振動により本製品が外れることがあります。接触不良の状態で使用した場合、本製品やお車のヒューズ、シガーソケットなどの破損の原因になります。●一部の車種では、シガーソケットが浅く接触不良を起こす場合があります。●走行中の振動により、電源プラグの先端キャップが緩む場合がありますので、定期的に先端キャップを増し締めしてください。●本製品の取り付け、ご使用が困難な場合、または、運転の妨げになる場合は無理に取り付けたりしないでください。●本製品または接続機器を、運転操作、視界の妨げ、エアバッグ付近、エアバッグ作動の妨げになる場所でのご使用や放置はおやめください。●本製品は自動車用です。お車のシガーソケット以外でのご使用はおやめください。●本製品の破損、故障、変形、コードの断線など不具合がある場合には、ご使用を中止してください。●煙が出る・焦げくさい臭いがする等、異常の兆候が見られる時は直ちにご使用をおやめください。●プラグに指定外の端子や金属を接触させないでください。●濡れた手でのご使用や、水気及びホコリが付着したままのご使用はおやめください。●本製品内部のヒューズが破損した時には、車のヒューズボックスにある全てのヒューズに破損がないかを確認してください。また、車の機能（ヘッドライト、空冷ファンなど）に支障がないことを確認くしてださい。●本製品の分解、改造などはおやめください。本製品および接続機器の故障、破損の原因になります。これらが起因する接続機器のトラブルに関して、当社は一切の責任を負いかねます。

⚠ 注意

●必ず車を安全な場所に停車してから、機器の接続をおこなってください。●本製品は、無線局の免許を必要としない微弱電波を使用した製品です。アンテナの種類や形状/設置環境（車の場合、車種およびアンテナが設置されている場所）/周囲環境（車の場合、走行環境を含む）/混信などにより、本製品から出力されたFM電波をFMカーステレオなどが正常に受信できない状態になることがあります。その場合、ノイズ/音のひずみ/音の途切れ/受信不能状態などが発生する場合があります。●本製品は日本国内専用です。海外でFMトランスミッター機能を使用した場合、その国の法律などに抵触するおそれがあります。●本製品のFMトランスミッター機能は、無線局の免許を必要としない微弱電波を使用しております。微弱電波は、FM放送などの電波を妨害しないように極めて低い出力で電波を送信しますので、近くのFMラジオでしか聞くことはできません。●カーラジオは車種により、アンテナの位置が異なります。車の取扱説明書や、ディーラーにお問い合わせいただき、アンテナの位置を確認してください。●本製品を使用中にFMトランスミッター内蔵のテレビやカーナビを同時に使用すると、カーステレオからの音声にノイズが入る場合があります。その際にはテレビ内蔵のトランスミッターをOFFにしてからご使用ください。●モノラル音声（ポータブルプレイヤー等）はステレオ音声にはなりません。●本製品を使用する時には、車のバッテリー保護のために必ずエンジンをかけた状態で使用してください。●本製品を抜く際は、シガーソケットに対し必ず水平にゆっくり抜いてください。回転させたり、斜めにして、無理に抜くと破損の原因になります。●キーを抜いても、シガーソケットの電源がオフにならない車種は、バッテリー上がりのおそれがありますので、降車時に本製品をシガーソケットから抜いてください。●本製品のご使用中によるメモリーダイヤルやデータの消失や破損、通信不能等の付随的保証は一切負いかねます。●コードが細いため、結んだり、乱暴にあつかわないでください。断線する場合があります。電源プラグを抜く場合もコードを引っ張って抜かないようにしてください。●設置場所や気象条件によって、音質が悪くなる場合があります。●設置場所により、車両や接続機器からのノイズが入ることがあります。その際には、本製品の設置場所を変更してご使用ください。**●上記の警告・注意に従われない場合など、誤ったご使用・分解・改造をされた際の事故、故障、破損などにつきましては、当社では一切その責任は負いかねます。**

ご使用の前に

●本製品内部にアンテナが内蔵されています。受信感度が悪くノイズが入る場合には、周波数を変えてください。ラジオ受信用のポールアンテナが付いている車では、アンテナを伸ばした状態でご使用ください。車種によりFMラジオのアンテナ位置が異なります。リアウインドウやサイドウインドウにアンテナが付いている車の場合もあります。
●FMラジオ放送の干渉ノイズや、電波混信がある場合には、発信周波数を切り替えてご使用ください。
●接続機器のイコライザー機能、低音／高音調整、ラウドネスコントロール等の音質調整により、再生音質が大きく変化する場合があります。音質調整をオフ或いは適度に調整されることをおすすめします。
●車内に本製品以外にFM発信可能な機器がある場合には、その機器のFM発信をオフにしてください。電波の干渉を受ける場合があります。
●車内で本製品以外の機器でFM発信を行う場合には、本製品の電源をオフにしてください。電波の干渉を起こす場合があります。

1、本製品の取り付け方法

●エンジンOFFの状態で、お車のシガーソケット内のゴミ、灰等をよく取り除いてください。汚れたまま電源プラグを差し込むと接触不良の原因になります。
●本体の電源プラグ部分をお車のシガーソケットに差し込んでください。振動等で抜け落ちることの無いよう奥までしっかり差し込んでください。（図1）
●お車のエンジンをかけると（キーをACCまたはONにすると）、パネルの周波数表示部のLEDが点灯し、通電していることを確認できます。（図1）
●シガーソケットに差した状態で、本製品を左右に回転させないでください、回転角度を変える場合は、下記の方法に従って電源プラグを抜き、再度シガーソケットに差し直してください。

本製品の取り外し

●脱着する際には、必ず電源プラグの根元をしっかり持って抜いてください。
※シガーソケットに対し必ず水平にゆっくり抜いてください。回転させたり、斜めして、無理に抜くと破損の原因になります。

2、ポータブルオーディオ機器との接続

※必ず車を安全な場所に停車してから、機器の接続をおこなってください。
●ポータブルオーディオ機器のステレオイヤホンジャックに本製品の3.5mmφステレオミニプラグをしっかり差し込んでください。（図2）
※接続機器にしっかりと接続されているか、確認してください。しっかり差し込んでいないと、音声が聞こえなかったり、ノイズが発生する場合があります。

（図2）
φ3.5mm
ステレオミニプラグ
CD　MD　TV ※音声のみ　デジタルオーディオプレイヤー

φ3.5mmステレオミニプラグの取り外しかた

●脱着する際には、必ずプラグの根本をしっかり持って、まっすぐ抜いてください。

3、チャンネルの設定、音楽の再生

●電源プラグをシガーソケットに差し込んだ状態でお車のエンジンをかけて、周波数表示部が点灯している状態にします。周波数表示部に現在設定されている周波数が表示されます。（図3）
●本製品の本体にある「UP」「DOWN」ボタンを押して、使用する周波数を設定してください。その際、ご使用になる地域のFM局との干渉を避ける為、既存のFM局の周波数より±0.2MHz以上離した周波数を設定してください。
※本製品の送信周波数は、76.0MHzから90.0MHzの間で、0.1MHz刻みで細かく設定可能です。
●カーオーディオのFMラジオチューナーを、本製品で設定した周波数に合わせてください。
※カーオーディオで、使用する受信チャンネルをメモリーしておけば、次回以降使用する際に便利です。
●接続した機器の電源を入れて、音楽を再生してください。
※カーオーディオや接続機器のボリュームを調節してご使用ください。

（図3）
UPボタン
周波数表示部
（青色LED）
UP
FM Transmitter
88.7
MHz
CITY ROAD
DOWN
DOWNボタン

音楽の停止

●接続機器の再生を停止してください。車のキーををOFFにして本製品の電源が切れた状態でも、接続機器の再生は停止しませんのでご注意ください。
●本製品の製品の電源を切る場合は車のキーをOFFにしてください。
※キーを抜いても、シガーソケットの電源がオフにならない車種は、バッテリー上がりのおそれがありますので、降車時に本製品をシガーソケットから抜いてください。
※エンジンを始動し本製品がONになった場合、前回ご使用していた周波数で起動します。（ラストチャンネルメモリー機能）

4、ヒューズの交換方法

●本体の電源が入らない場合は、1Aヒューズが切れている場合がございます。ヒューズ切れの場合には、新しいヒューズに交換してください。（図4）安全の為、電源プラグの中に1Aヒューズが入っています。